

No	内容	対応	該当ページ
1	語彙の説明や用語解説集を作成してほしい。	巻末に用語解説を作成します。 また、必要に応じて随所にコラムを掲載します。	—
2	カタカナが多い。噛み砕いた表現や説明書きを加えてほしい。	巻末に用語解説を作成します。 また、必要に応じて随所にコラムを掲載します。	—
3	カタカナと一緒にアルファベットで元の英語の単語を書くとイメージがしやすい。	文章中に掲載が難しいものは、巻末の用語解説にアルファベット表記も合わせて記載しました。	—
4	ごみの減量化に生ごみの水分を減らす施策又は具体的な取組を検討してほしい。	現在、生ごみ処理機に対する補助などを実施しています。 今後の取組については、調査・研究を行う中で、今後作成するアクションプランの中で進捗を管理してまいります。	P48
5	生物多様性をなぜ守らなければいけないのかということを明記してほしい。	本文中に生物多様性の保全の必要性について追記しました。 また、次のページのコラムには生物多様性についてより詳しい内容を掲載しています。	P56 P57
6	「②まとまったみどりの保全とまちなかのみどりの創出」という表現が抽象的で分かりづらい。	「②樹林地などのまとまったみどりの保全と市街地におけるみどりの創出」に文章を修正しました。	P56
7	小牧山や兒の森はフィールドの名前である。樹林地は「大山区域の山々」や「小牧大山自然保護区域」のほうがよいのではないか。	「小牧山、兒の森を含む大山区域の山々の樹林地をはじめとして」に文章を修正しました。	P58
8	湿地を守る施策を検討してほしい。	湿地も小牧市における大切な自然環境であるため、施策及び取組の方向性に追記しました。	P58
9	生物多様性については、調査ばかりではなく、次のステップに進む必要がある。	本計画で達成目標として「指標生物種の生息・生育確認」を定め、今後は市内の生態系の把握に努めるとともに、施策に反映してまいります。	P56 ～ P74
10	「生物多様性を支えるネットワークの維持」という意味がわかりづらい。	「生物多様性を支える生態系ネットワークの維持」に文章を修正しました。	P70